

学校教育目標	い : いきいきとした心と体をつくる子(体)				
	ま : 学びをいかそうとする子(知)				
学校概要	創立 56 周年	学校長	島田 恒弘	副校長	三ヶ月 章
	児童生徒数: 591 人	主な関係校: 今宿中学校、鶴ヶ峯中学校、今宿南小学校、今宿幼稚園、ちとせ保育園			
	2 学期制		一般学級: 18		個別支援学級: 5

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	今宿中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈自分づくりに関する力〉 〈問題発見・解決能力〉	今宿中学校 今宿小学校 今宿南小学校	自ら学び 人や社会とつながり よりよい未来をともに創る人 ・子ども像を共有しながら児童生徒指導や特別支援教育の情報交換。 ・年2回の小中合同授業研で「主体的・対話的で深い学び」をテーマに授業研究。 ・夏季合同研修会では「9年間で育てる子ども像」などを共有し、研修会を開催。 ・児童会、生徒会、部活動交流、地域交流など生徒を主体とした交流活動。

中期取組目標	○学校教育目標具現化に向けて資質・能力と教育活動を常に見直し、心豊かで主体的に学ぶ児童の育成に取り組みます。 ○信頼される学校づくりのために、学校広報、学校評価の充実、地域連携、コンプライアンスの徹底、安全管理等に取り組めます。 ○効率的な学校運営を実現するために、人材育成、校内組織、環境整備、情報の共有化、校務のICT化等に取り組めます。
---------------	---

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知(知) 担当 研究、教科領域係	主体的に学ぶ姿勢を育てるために ①授業研究会、少人数指導、教科担当制を実施する。②朝学習、朝読書、家庭学習を活用する。③教科領域の研修等を実施する。
豊かな心(徳) 担当 児童、道徳係	多角的多面的に物事を検討する力、多様性を認める心を育てるために ①「道徳の時間」の充実、社会的スキルプログラム、人権学習プログラムを実施する。②ペア学年活動、児童会活動で絆を深める活動を実施する。③人権研修を実施する。
健やかな体(体) 担当 食育・保健係、体育係	自らの健康・体力に関心をもち高めるために ①体力テスト等、自分の力を基に考える体育科授業を実施する。②食育の授業、体験活動等を実施する。③学校保健委員会を中心に自分の健康状態を改善しようとする活動を実施する。
キャリア教育(公) 担当 特別活動係、生活総合係	夢をもち、社会で活躍する力をつけるために ①自分づくりパスポートを活用しめあてを立て振り返る力を育てる。②地域と連携した学習を通して、地域貢献・社会参画する力を育てる授業を実施する。③プロジェクト型活動を実施する。
国際教育(開) 担当 外国語係、生活総合係	世界に目を向ける力を育てるために ①外国語活動、外国語科の授業改善と研修を実施する。②SDGs(ESD)、環境教育、プログラミング教育、オリンピックパラリンピック教育の授業を実施する。
児童理解・指導 担当 児童、専任	①「今宿スタンダード」をもとに、朝会等も活用して統一した指導をし、問題行動の未然防止に努める。②診断やYPアセスメント等を活用して指導計画を作成し、児童の実態に応じた指導を行う。③関係機関や家庭と連携して支援計画を作成し、児童を中心に据えた特別支援教育を行う。
安全管理 担当 総務、用務、事務	①避難訓練を実施し、いざという時に素早く避難できるように指導する。②児童の安全を守れるよう職員研修を実施する。③施設点検、安全点検を実施し、不備な点があった時には迅速な対応に努める。
信頼される学校づくり 担当 副校長、情報係、総務	①学校広報、学校評価を充実させる。②PTAや地域と協力し登下校の安全を図る。また、関係機関と連携してスマホの危険を啓発する。③不祥事防止研修を実施し、市民から信頼される学校づくりに努める。
いじめへの対応 担当 児童、専任	①定期的なアンケートや保護者面談等で児童の状況を把握し、早期発見に努める。②いじめ防止対策委員会を定期的に開き、いじめに組織的に対応し心に寄り添った解決に努める。③児童支援専任を中心に、常に情報共有を図り、早期発見、早期対応に努める。
人材育成・組織運営(働き方改革) 担当 副校長、各主任	①キャリアステージに応じた目標を設定する。②校務のICT化、マニュアル化、情報共有化を促進し、働き方改革を推進する。③運営委員会、校内教科領域推進係を効果的、効率的に運営し校務の充実とスリム化を図る。④学年会、メンター研でOJTに取り組む。⑤チーム学年経営で働き方改革、人材育成に取り組む。